

令和5年度進行管理 戦略点検シート

◎基本政策 3 活力と魅力あふれるまちの創造

主要課題	No. 34	誰もが観光に訪れたいくなるまちの環境整備
-------------	--------	----------------------

● 4年後の目指す姿・計画期間の方向性 ●		主要課題の戦略シートで設定している「4年後の目指す姿」と「計画期間の方向性」を転記しています。
4年後の目指す姿	本区の豊富な観光資源の魅力が高まり、国内外から訪れた多くの観光客が、その魅力に触れることができるとともに、区民ボランティアによる、おもてなしの心あふれる案内等が行われ、観光客が安心して区内の観光を楽しんでいる。	
計画期間の方向性	○観光資源の魅力創出・発信 区民等と協働して、本区の観光資源の新たな魅力を創出する取組を推進するとともに、多様な媒体を活用しながら国内外に広く発信していきます。 ○おもてなしの心の醸成 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催をきっかけに、今後も増加が予想される国内外からの観光客への対応を見据え、多様な人材を観光ボランティアとして養成していきます。	

0 昨年度の施策の方向性（昨年度の点検における「4 今後どのように進めていくか」）	
国内外旅行者数の動向等を注視し、コロナ禍やコロナ収束後における観光需要を逃さぬよう、観光資源の魅力創出・発信に向けた取組を推進します。 また、対面とオンラインの双方向の視点を持ち、観光ボランティアの活動の場を様々設けることで、多様な人材の養成を図ります。	

事業費（令和4年度） 上段：実績 下段：当初予算

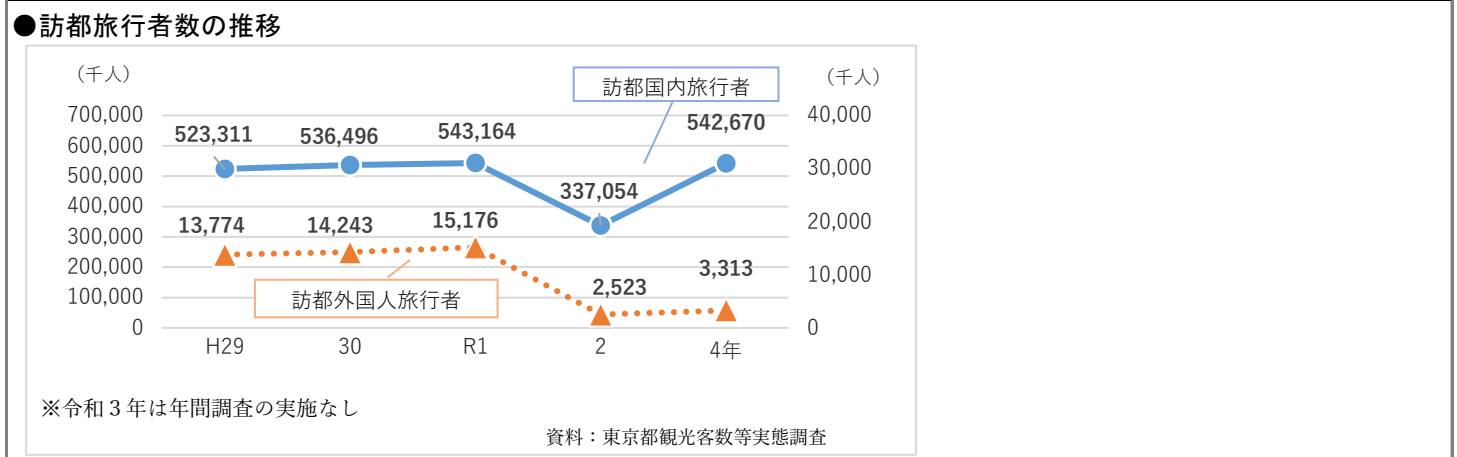
1 どのような事業で・何をしたか（実績）		戦略シートの課題の解決手段として紐づけた計画事業について、「何をしたか」「何がどうなったか」を記しています。							
事業番号	事業名称	所管課	事業の持つ役割					事業費(千円)	
121	観光資源の魅力創出事業	アカデミー推進課	観光資源の魅力を創出・発信し、観光客数の増加や区のイメージ向上を図る。					35,667千円 (34,933千円)	
	主な取組実績		単位	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)
	①	文京花の五大まつり等の来場者数	万人	165	139	20	46	150	
	②	Sky View Lounge BARの開催回数	回	2	9	中止	—	—	
	③	日本文化体験事業の参加者数	人	230	254	中止	—	—	
R2(2020)	各種事業中止の代替として、コロナ禍における観光事業「SNSを活用した3大観光キャンペーン」等を実施しました。 (写真投稿キャンペーン：参加人数152人、デジタルスタンプラリー：参加登録者数3,172人、食べ歩きレシートキャンペーン：LINE友だち登録者数7,225人)								
R3(2021)	各種事業の代替として、観光土産品開発事業「Cheer Up!! みんなでつくる文京みやげ」を実施し、区民等が観光関連事業に参画できる機会をつくとともに、新たな観光資源の魅力創出に取り組みました。								
R4(2022)	各種事業の代替として、肥後細川庭園のリニューアル5周年を記念した関口・目白台エリア魅力創出事業や、令和3年度からの継続事業として観光土産品開発事業を実施し、区民及び区内事業者等の参画による新たな観光資源の魅力創出に取り組みました。								
122	2020文京区伝統工芸展	経済課	区の伝統工芸の技術や魅力を国内外に広く発信し、観光客数の増加を図る。					— —	
	主な取組実績		単位	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)
	①	2020文京区伝統工芸展（区内ホテルにおける伝統工芸品の展示・実演・販売）への来場者数	人	—	—	中止	—	—	—
123	観光PR・情報発信事業	アカデミー推進課	観光資源の魅力を創出・発信し、観光客数の増加や区内周遊の促進、区のイメージ向上を図る。					28,685千円 (28,903千円)	
	主な取組実績		単位	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)
	①	観光リーフレットの作成部数	万部	11	7	4	5	6	
②	観光インフォメーションでの案内件数	件	10,174	6,154	1,857	1,011	1,650		

観光ボランティア養成事業	アカデミー推進課	国内外から訪れる観光客の受入環境を整備する。						1,790千円
								(2,608千円)
主な取組実績		単位	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)
① 観光ガイドツアーの参加者数		人	1,627	1,226	中止	22	323	
② 観光ガイドの新規登録者数		人	—	10	—	—	8	
③ 文の京まちなか観光案内人活動人数		人	229	210	中止	—	—	
124	R2(2020)	観光ガイドツアー事業中止の代替として、YouTubeにおいて人気まちあるきコースの配信を3回行ったほか、ホームページに「文の京ツアー」のコース紹介等を掲載しました。						
	R3(2021)	観光協会において、ボランティアガイドを活用したオンラインツアーを2回開催しました。						
	R4(2021)	新型コロナウイルス感染症の影響により見送っていた観光ガイドの新規登録募集を実施し、新たな観光ボランティア人材の養成に取り組みました。						
●特記事項（実績の補足）								

2 現総合戦略において、社会ではどのような動きがあったか（社会環境等の変化）		人口の増減や、国や都の動きなど、主要課題の背景に関して、令和2年度から5年度までの現総合戦略の計画期間において、「何が良かったか」「今後予想される」等の社会の変化を捉えています。
チェック	チェック項目	
無	主要課題に関連する法改正があった（今後、法改正がある）	
有	主要課題に影響を及ぼす変化等があった（今後、変化等の可能性がある）	
令和2年度より始まった新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響により、国内外の旅行者数が激減しましたが、4年度より段階的にインバウンド観光客の受入が再開するなど、徐々に観光客の回復が予想されます。		

3 現総合戦略における成果や課題は何か（点検・分析）		1と2に基づき、計画期間の方向性ごとに、令和2年度から5年度までの現総合戦略の計画期間において、「課題解決にどのような成果があったか」「成果が出ない要因は何か」「新たな課題が生じていないか」などを点検・分析します。
----------------------------	--	---

○観光資源の魅力創出・発信	
<p>本計画期間においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、まつりを始めとする各種事業の中止を余儀なくされるなど、当初の計画通りに事業を実施することが難しい期間が続きました。しかし、その代替事業として観光土産品開発事業等を実施し、コロナ禍においても区民等と協働しつつ観光資源の魅力創出・発信に資する取組を続けてきました。</p> <p>今後は、この間に中止となっていた各種事業を再始動するとともに、コロナ禍において進展したオンラインでの観光サービスや区内事業者等とのつながりを生かし、新たな魅力創出・発信を図る必要があります。</p>	
○おもてなしの心の醸成	
<p>新型コロナウイルス感染拡大直後は、観光ボランティアによる対面でのガイド活動が困難であったため、オンラインツアーやオンライン研修会等を実施することで、観光ボランティアの養成を図りました。令和3年度からは対面でのガイドツアーを段階的に再開し、リアルとデジタル双方での活動の場を設けました。</p> <p>今後は、インバウンドの本格回復も見据え、引き続き多様なボランティア人材の養成を図る必要があります。</p>	



4 次期総合計画において、どのように進めていくか（展開）

3を踏まえ、「何の対応が必要か」「何をどのようにしていくか」など、令和6年度から9年度までの次期総合計画の計画期間における戦略としての進め方を記しています。

誰もが訪れたいくなるまちの環境整備に向けて、コロナ禍で得た新たな観光施策の知見も生かし、観光資源の磨き上げと新たな魅力創出、また、来訪を促進するための多様な媒体を活用した観光情報の発信等を推進します。

5 6年度、事業をどうするか（事業の見直し）

主要課題に紐づけられている個々の計画事業の6年度の検討の方向性を「継続」「レベルアップ」「見直し・縮小」「事業終了」「計画変更」で記します。

事業番号	計画事業名	所管課	次年度の方向性
121	観光資源の魅力創出事業	アカデミー推進課	レベルアップ
122	2020文京区伝統工芸展	経済課	事業終了（R2年度）
123	観光PR・情報発信事業	アカデミー推進課	継続
124	観光ボランティア養成事業	アカデミー推進課	継続

●まち・ひと・しごと創生総合戦略重要業績評価指標(KPI)

指標	単位	2019	2020	2021	2022	2023	2023（目標）
ガイドツアーの年間参加者数	人	1,226	1,226	1,248	1,571		5,965
	単年度実績	1,226	0	22	323		